



334複合地区スローガン

楽しく広げよう ライオンズブランド

334-B地区スローガン

地域に寄り添い
未来に拘る We Serve

岐阜西ライオンズクラブスローガン
千古不易

2023年 11月 第一例会 1001回
11月14日(火) 於 ホテルグランヴェール岐山 12:15～

例会プログラム

第1001回 健康例会

- 司会 L.松葉
会長 L.大橋
- 1 開会ゴング
 - 2 国歌斉唱並びにライオンズクラブの歌合唱
 - 3 ゲスト及びビジターの紹介 接待委員長L.杉野
 - 4 慶祝行事(誕生祝) L.大橋
 - 5 会長挨拶 L.大橋
 - 6 講演「がん検診の重要性」
社会医療法人 杏嶺会 一宮西病院
メディカルサポートセンター 主任 荒井利夫 様

< 食 事 >

- 7 幹事報告 L.後藤
- 8 各委員会報告
- 9 テールツイスター登場 TT L.乙部
- 10 出席報告 出席大会委員 L.岡田
- 11 会計報告 L.山崎
- 12 また会う日まで
- 13 閉会ゴング L.大橋

会長・幹事報告

第1001回 幹事報告

1. 11月5日(日)第3Z合同アクティビティとして、河川清掃・児童虐待防止「第16回岐阜オレンジリボンたすきリレー」啓発活動がカラフルタウン岐阜に於いて開催され、会長L.大橋、第一副会長L.岩田、幹事L.後藤の3名が参加致しました。
2. 11月12日(日)第3Z合同アクティビティとして、児童虐待防止「第16回岐阜オレンジリボンたすきリレー」ゴールイベントが岐阜メモリアルセンター陸上競技場において開催され、会長L.大橋が参加致しました。



ライオン誌日本語版メールニュース

[2023年11月1日 配信]

<https://www.thelion-mag.jp/>



会計報告

ドネーション	7人	金額	36,000円
ファイン	3人	金額	7,000円
Boxファイン		金額	22,310円
合計	10人	金額	65,310円

出席報告

会員数	42人
出席数	28人
出席率	66.6%

次回例会案内

日 時: 11月28日(火)18:00から
場 所: サンプラスパ
例会名: 新会員歓迎例会

慶祝行事

誕生祝 11日 L.森田勝也 27日 L.河野秀明
28日 L.小林良之

会長挨拶

会長 L.大橋 良広

本日は一宮西病院様から今井様と荒井様にお越しいただき、「がん検診の重要性」というテーマでご講演を賜ります。私自身長期で入院して大変お世話になった病院でもありますし、健康診断でもお世話になっております。後ほどいいお話をお聞かせいただけたらと思います。

さて、本日はご報告させていただくことがたくさんございます。先日11/5と11/12に児童虐待防止「第16回岐阜オレンジリボンタスキリレー」の清掃とゴールイベントに参加させていただきました。また先日の献血アクティビティにご参加いただきました会員さん誠にありがとうございました。献血していただいた方に花の種をお渡しして咲いたお花をInstagramに投稿していただくという新しい試みも行いますので、楽しみにしております。

続きまして下期休会される会員さんのご報告です。L.棚橋弘、L.伊藤正樹、L.綾城光男、L.加藤実の4名が休会となります。また大変残念なご報告ですが、12月に1名が退会されることとなりました。

最後にSEOレオクラブの結成が国際協会にて承認されましたのでご報告させていただきます。結成にご尽力いただきありがとうございました。それでは本日も宜しくお願いたします。



特別記事

講演「がん検診の重要性」

社会医療法人 杏嶺会 一宮西病院
メディカルサポートセンター 主任 荒井 利夫 様



検診でガンを早期発見できれば9割の方は治療できて命が助かります。ガンの進行度と、5年生存率の関係では、早期発見だと93%。2期、3期ですと生存率も下がります。必ず年に1回の健康診断を受けて見落とさないということが大切になってきます。ガンの進行と自覚症状が出るまで、1つのガン細胞が10年から20年かけて1cmの大きさ、いわゆる検診で見つかる大きさになるのに対して、次2cmになるのは1~2年であつという間です。なので、今年は検診はやめようということになると、あつという間に進行していきます。通常のガン検診では1cmの大きさでしか見つかりませんが、デジタルPET-CTの導入により、1cm以下、約5mmのガンも発見が可能です。今は何もないかもしれないけど、実は身体の中で長い時間をかけて細胞が変化しているということもあります。

ガンの統計を見ますと、65歳くらいから増えていて、2014年では全体の86万人で、生産年齢人口で増えています。ガンの患者さんの中の3分の1が働き盛りの労働者です。働く女性のガンも増えています。では検診率はどうかというと、種類にもよりますがほとんどの受診率が50%に達していません。では、なぜガン検診を受けないのでしょうか。費用がかかる、時間がない、健康に自信がある、ガンが見つかるのが怖い、いつでも病院に行けるから、など様々な理由からです。日本人におけるガン検診の原因、男性はタバコによる喫煙が多く、あとは感染症が多いです。ガンのリスクは生活習慣と感染症のコントロールが非常に重要になってきます。禁煙、節酒、食生活の見直し、身体を動かす、適正体重を維持する、この5つの健康習慣を実践してリスクを減らしましょう。

日本に医療費の推移は右肩上がりが増えていきます。患者数の増加だけでなく、高度な医療にも取り組んでいるという理由で30年で約2倍に増えています。日本の医療は診断学と治療学は進んでも、病気を防ぐための予防医療はあまり進んでいない。「日本人における予防可能なガンによる経済的負担は1兆円を超える」「適切なガン対策により、経済的負担の軽減が期待」と新聞にありました。感染症の予防可能なリスク要因の経済的負担をみてみますと、ピロリ菌の検査が多くを占めています。ピロリ菌の検査は一生のうち一度でいいので、もし見つかったら除菌さえしてしまえば問題ありません。予防医療を重視し、生活習慣病やガンなどの予防に力を入れることで、将来的な医療費の増加を防げます。

早期には自覚症状が無く、症状が現れた時にはすでに進行していると病気が少なくありません。ガンは交通事故のようなもので、かすり傷から命にかかわる大事故まで様々。避けられない事故もありますが、注意していればリスクは必ず減ります。自らの健康を守るためにも、まずは皆さん一人ひとりが自分自身のからだに向き合うことが予防の第一歩です。1年に1回、定期的にガン検診・人間ドック、PET-CT検査を受診しましょう。

レオクラブエクステンションアワード

パティ・ヒル国際会長より、SEOレオクラブのスポンサークラブである岐阜西ライオンズクラブにエクステンションアワードをいただきましたので、皆様にご披露させていただきました。



3月の結成会大成功に向けて皆で進んでいきましょう。

スポンサーバナーパッチはクラブ旗に貼らせていただきます。



第3ゾーン合同アクティビティ

「第16回オレンジリボンたすきリレー」児童虐待防止啓発・清掃活動、ゴールイベント参加



11月5日(日)第3Z合同アクティビティとして、河川清掃・児童虐待防止啓発活動が行われました。

「岐阜オレンジリボンたすきリレー」は児童虐待防止啓発目的で毎年開催されています。今回は第16回目の開催で、ライオンズクラブとして清掃活動とのぼり旗を掲げての環境美化と児童虐待防止をPRする活動を、カラフルタウン岐阜に於いて開催。クラブからは、会長L.大橋、第一副会長L.岩田、幹事L.後藤の3名が参加致しました。また、ゾーンの事業費でオレンジリボンたすきリレーののぼり旗8本を作成し、清掃事業後に実行委員会に寄贈致しました。



11月12日(日)には「第16回岐阜オレンジリボンたすきリレー」のゴールイベントが岐阜メモリアルセンター陸上競技場において開催され、会長L.大橋が参加致しました。ゾーン事業として児童虐待防止・清掃協力金100,000円を岐阜オレンジリボンたすきリレー三川コースに寄贈致しました。

誕生祝

- 11日 L.森田勝也
- 27日 L.河野秀明
- 28日 L.小林良之

おめでとうございます！



岐阜新聞 2023年(令和5年)11月12日 日曜日

情報パツク

◇美化清掃 岐阜長良川ライオンズクラブなど8クラブの会員計30人が、羽島市柳津町のショッピングセンター周辺のゴミ拾いに汗を流した。ライオンズクラブ国際協会334-B地区記念事業として実施。

河原を中
心にこみ
を拾い集
めた。そ
の、第16
回岐阜
オレンジ

リボンたすきリレーの啓発にも参加。実行委の関係者へのぼり旗8本と協力金10万円を贈った。

